



CHATEAU LA MISSION HAUT-BRION



Château La Mission Haut-Brion 2008

シャトーの試飲評価：

美しい深紅色。
香りは複雑で、ミッション特有のスモーキーなアクセントと良く混ざった熟した赤い果実が感じられる。偉大なワインがもつ複雑な香り。口に含むとまずコンパクトな印象があるが非常に繊細である。濃厚なタンニンには既に良く溶けている。果実の芳香が最後まで常に伴う。ミッション・オー・ブリオンの素晴らしい一本。

2015年から2030年頃までが飲み頃である。

気象条件

気温総計： 3 254

降水量： 476 mm

ジロンド県総生産量： 480万ヘクトリットル

最高気温が30 を上回った日数： 10

ヴィンテージの評価

ブドウの生育に困難な気象条件に直面した年には、ボルドーでは《今年はブドウ栽培者の年だ》と言い合う習慣がある。2008年はその一例であるが、雨が多く涼しかった春のせいでブドウの樹の生育と開花が遅れた。8月もどちらかというと寒く湿気があり、ブドウの成熟を鈍らせた。前年より10日ほど遅れて始まった収穫も加味すると、2008年は少々遅咲きの年であった。この状況ではブドウの樹の成長は、植えられた土壌の質と、ブドウ栽培者の経験および収穫前に人間が畑で行った作業の質とに大きく影響される。ドメヌ・クラランス・ディロンの畑では、これらの二つの成功の条件が常に共存している。2008年には例外的とも言える素晴らしい品質の白ワインと、とても上質の赤ワインが生産されたが、スタイルでは1988年に、構造では2004年に近い。



Domaine Clarence Dillon

Copyright SAS Domaine Clarence Dillon